

障害者・高齢者の人権：栃木県人権啓発活動ネットワーク協議会

ナンバー	タイトル	対象者	上映時間	制作年	主な内容・作成意図	備考
4-2	新ちゃんが泣いた	中学生 小学生	35分	H2	四肢性マヒのため全寮制の養護学園で学んでいた彼は周囲の励ましと本人の努力が実って普通学級に転入したが彼の行く手には様々な障害が横たわっていた。彼の不屈の努力と幼なじみの友情が熱い感動を呼ぶ。	アニメ VHS
4-5	とべないホタル	幼児 小学生(低学年)	17分	H2	羽根が縮んで生まれたために、飛ぶことが出来ないホタルを励まし助ける仲間のホタルたち。足の不自由な妹のためにホタルを捕りにやってきた姉と妹。ホタルと子どもたちとの触れ合いを通して優しさと思いやりの大切さを描いた作品。	アニメ VHS
4-6	ぼくの青空	中学生 小学生	26分	H9	不治の難病・進行性筋ジストロフィーの久保義人さんの闘病生活を綴った本『僕の青空』をもとに作られた。障害者も生きているんだということを多くの人々に理解してほしい。命の尊さ、大切さを訴えている作品。	VHS
4-7	おなじ空の下で -私たちの社会参加-	成人一般 小学生(高学年) ボランティア団体	25分		身体障害・知的障害・視聴覚障害・精神障害をもつ人たちがそれぞれの障害を乗り越え、社会人として生きている姿を心強く描写。〈皆で支え合う社会づくり〉	VHS
4-8	生きてます, 15歳。	成人一般 中学生 小学生	22分	H15	未熟児網膜症のために失明した主人公と母親の心の交流、自分自身の成長を描いた著書「生きています, 15歳-500gで生まれた全盲の女の子-」をビデオ化した作品です。	アニメ VHS
4-9	きいちゃん 私、生まれてきてよかった!	中学生 小学生	21分	H14	好きなことを見つけてそれを生涯の仕事にすること、懸命になって一つのことをやり遂げること、どちらも人として生きていく原点かもしれません。身体に障害があっても前向きにひたむきに生きていく姿を描いた作品です。	アニメ VHS

4-10	風の旅人	成人一般 中学生	30分	H16	骨形成不全症という難病により、寝たきりの状態にもかかわらず、ベッド式車いすを通りがかりの人に押しもらう「キャッチボール式歩行法」により単身で全国を旅した、実在の男性のお話です。	アニメ VHS
4-11	私たちの声が聴こえますか	成人一般	30分	H19	俳優の一人芝居や、専門家及び当事者へのインタビューを通じ、社会福祉施設における入所者への虐待問題について分かりやすく解説しています。また、人権擁護委員が施設を訪問し、入所者と意見交換を行う取り組みについても紹介されています。	DVDあり
4-12	伝えたい、実現したい自分の生き方 ～三遊亭円楽が案内する任意後見制度	成人一般	33分	H22	超高齢社会を迎えた我が国では、悪質商法や虐待など、高齢者の方々の人権をおびやかす事件が散見され社会問題となっております。その解決の一助となる成年後見制度について、より多くの国民の皆様にご存知いただき、御利用いただくことが、高齢者の人権を守る一方策になると考えます。	DVD
4-13	虐待防止シリーズ 「高齢者虐待」	成人一般	15分	H24	このビデオでは、「高齢者虐待」を取り上げ、高齢者に対する虐待の事例をドラマで描くとともに、問題点や第三者としての関わり方について専門科のコメントを紹介します。ドラマを通して、虐待を他人事ではなく、身近な問題として捉え、虐待防止・解決について考えていくことを目的としています。	DVD
4-14	秋桜—コスモスの咲く日	成人一般	34分	H26	発達障害にある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しいコスモスの花々と重ね、「共に生きることの喜び」を伝える作品です。	DVD
4-15	障害者は困っています！ ～合理的配慮へのポイント①～ (肢体不自由、視覚障害、聴覚障害)	成人一般	20分	H29	様々な障害(肢体不自由、視覚障害、聴覚障害)別に障害者の実態と日常での困りごとを具体的に示しながら、障害者と接する機会が多い人たちはどのように対応していけば良いか、合理的配慮の観点から描いています。	DVD

4-16	障害者は困っています！ ～合理的配慮へのポイント②～ (発達障害、知的障害、精神障害)	成人一般	20分	H29	様々な障害(発達障害, 知的障害, 精神障害)別に障害者の実態と日常での困りごとを具体的に示しながら, 障害者と接する機会が多い人たちはどのように対応していけば良いか, 合理的配慮の面から描いています。	DVD
4-17	風の匂い	中学生 高校生 成人一般	34分	H28	スーパーマーケットで働く二人の青年が主人公のドラマですが, 健常者と障害者という壁が二人を隔てています。障害の有無によって分け隔てられることなく, 全ての人が相互に尊重し合いながら共生できる社会を確立していくために私たちができることは何かを考える作品です。	DVD
4-18	障害のある人と人権 誰もが住みよい社会をつくるために	成人一般	33分	2019年	「障害のある人と人権」に注目し, 具体例等挙げながら考えていく作品です。	DVD
4-19	心のバリアフリーをめざして 合理的配慮と職場のコミュニケーション	成人一般	55分 (本編35分 対談20分)	2018年2月	本編を見ながら, 合理的配慮について学習していく作品です。	DVD
4-20	障害のある子障害のない子 ～ちがいを認めて助け合おう～	小学生高学年 中学生	18分	2016年	「合理的配慮」とは何か, 小学校高学年向けにやさしく解説し, 一人一人の障害の特性や症状に合わせた「合理的配慮」の仕方を具体的に示す。また, 障害の有無に関わらず, 誰もが同じように遊び、学び、生き生きと暮らす権利があることを理解させ、共に認め合い、助け合っていくことの大切さを訴える。	DVD